

## みやっこ応援プロジェクト！「分散登校」についてお願い

2020.5.20・21 宮竹小学校長 山森 久代

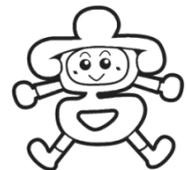
「みやっこ」の笑顔のために、職員一同、心身ともに健康で「心でつながる」を意識していきます！

みやっこ応援プロジェクトは、分散登校にシフトチェンジ！「新しい学校生活」での再開に向けて、準備していきます。今後ご理解・ご協力をお願いすることが続くと思いますが、お子様一人一人に寄り添い、安心安全な学校生活を笑顔で過ごせるよう、学校―家庭―地域が一丸となって進めることができるよう努めてまいります。ぜひ、自分や大切な周りの人を守るために、以下の点をご家族でご確認いただき、ご家庭・地域でも、学校生活で守ってほしいことをお子さまにお伝えください。また、ご相談やお問い合わせなど、いつでもお知らせください。

### 何よりも、子どもたちに寄り添うことを大切にします

- ソーシャルディスタンス（身体的距離）を守りながら、心の距離を大切にします
- 病気と予防方法の理解をすすめます：日本赤十字等からの資料をもとに
  - ① 「病気」「不安」「差別」の3つの心配がつながって大きな不安や恐怖・心配になっている  
不安を減らすために・自分や大切な周りの人を守るために  
手洗い・咳エチケット・人込みを避ける  
気づく力・聴く力・自分を支える力を、勉強する（知る・理解する・考える）ことで強くする  
病気と闘う医療従事者、エッセンシャルワーカー、自分を守ってくれる家族等への敬意と感謝
  - ② 手洗いとマスク、距離感の重要性を共有する = 自分も周りの人も守ることができる
  - ③ 「心でつながること」が大事な時代になった・自分や周りの人を大切にする「新しい生き方」ができる人をめざすことは、今までめざしてきた「元気なみやっこ」の心を育てること  
伝統として「みやっこ」に込められてきた思いは、今こそ「生き抜く力」の合い言葉になる と考えます。

み：みすから考え取り組む子、	や：やさしく思いやりのある子、
つ：つながりを大切にする子、	こ：こころと体をきたえ、やり抜く子



みーやんといっしょにがんばろう！

### お子さま・ご家庭・地域にお願いしたいこと

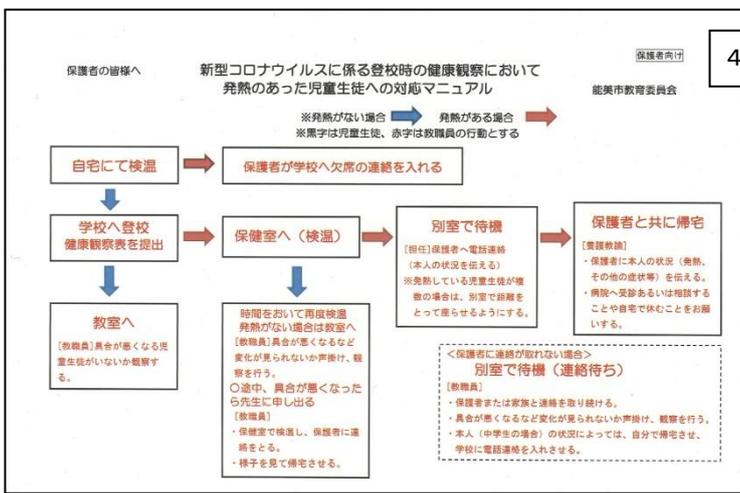
#### 登校前

- ご家庭で決めた時刻での規則正しい早寝・早起き・朝ご飯
- 検温
- 体調確認（かぜ症状の有無：のどの痛み、鼻づまり、倦怠感・だるさ、味覚・嗅覚の異常）
- マスク
- 水とう（熱中症予防）
- 時間割や持ち物（宿題など）チェック（前の晩に済ませる）

\* 平熱より高め・かぜの症状（せき・鼻水）  
体のだるさなど、いつもと違う症状の場合は、無理せず自宅で休養してください。  
\* 不安・心配な時も、ぜひ、ご相談を！

#### 集団登校

- 集合時刻を守って集合（1mの間隔をあける、おしゃべりしない）
    - ⇒ 担任
      - 教室で児童の出迎え・体調確認
      - 手洗い指導（間隔をあけるマークに合わせて）
    - ↓ 級外等が出迎え
  - 児童玄関で児童の出迎え・整列（間隔をあけるマークに合わせて）
    - マスク着用の確認 ⇒ □ 予備のマスクを貸与・国からの布マスクの配布（1枚）
    - 健康観察表で検温確認 ⇒ □ ① 押印や検温記録のない児童
    - ② 体調不良を訴える児童
    - ③ 平熱よりかなり高い児童
- 家庭科室で検温  
→ 保護者連絡  
(それまでの健康観察表の記録を参考に判断します)



4月6日に配布したマニュアルをご確認ください



低・中・高学年別に検温確認する場所と待機の印があり、それぞれの場所で職員が確認します。(担任は教室)

## 授業：3時間×4日

臨時休業・分散登校の意味、マスクや手洗い・検温の大切さが理解できるような指導を行います。

- 3密を避け、学習計画や形態を検討・感染リスクが心配される学習活動は、当面見合わせます。  
例：狭い空間や締め切った部屋での歌唱指導や身体接触のある活動（ハイタッチ、握手など）  
調理実習、顔が接近する実験・観察や、バスを利用した見学・体験 など  
密集の起こる運動、近距離で組み合わせ・接触する運動（まずは、個人運動からお願いします）
- 全ての学習活動でマスク着用していただきます
- お子さまに意識していただく距離  
机・いす：児童同士は、1m以上あける、重なり合わない、いらぬおしゃべりはしない  
教師と最前列児童とは、1m以上あける
- 教師の立ち位置は、原則、黒板前。○付けや直しで並ぶ時用のマークを床につける
- 近距離での会話や大声を出すことは控える
- 体ほぐしなどの個人でできる運動を、屋外、または、換気が十分な体育館などで行う
- 体育・音楽・家庭などの実習を伴う教科、生活科・総合等の活動を伴う活動は、学習計画を入れ替え、また、動画等での一斉授業で置き換え、ご家庭での実習協力をお願いすることもあります
- 教室では窓を開けて換気する。雨の日でも雨が入らないように開ける、廊下側の窓を開ける
- 授業中等に体調不良を訴えるお子さまは、家庭室で待機させ速やかに保護者に連絡します

## 休み時間

- 時間をずらした手洗い・トイレ（待つ位置、手洗いのしかたを覚えましょう）  
ノーチャイム・時間意識の育成のチャンスとと考えて前向きにとらえる
- 水分補給（水とう持参、回し飲みや分けてあげるのは厳禁です）
- こまめな手洗い（登校後、トイレ後、凶工などの作業後、運動後、給食の前後、帰宅後）
- 読書や折り紙、あやとりなど、一人で過ごせることをすすめ、教室内や廊下での不要の移動は制限し、できる限り、児童同士が接触しない指導をします
- 掃除は、自分の机の整とん程度



手洗い場や廊下に、「手洗い」「咳エチケット」のポスターを掲示し指導します。手洗い場には、待つ場所のマークをつけました。



## 集団下校後

- 地域ごとに玄関に整列し、距離を保って静かに下校するよう指導します
- 下校後は、すぐ手洗いや洗顔、うがいをするよう指導します
- 課題などを決めた時刻に始めて、次の登校日の準備をする
- ご家庭の生活ルール（時刻やメディアの約束）を守って、健康保持に心がける
- 相談したいことがあれば、ご家族にも相談して学校に知らせてください
- 下校後は自宅で過ごします 外出は家族の方とお願いします

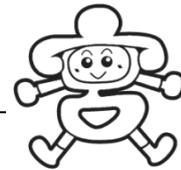


保健室廊下の掲示物です。全校で確認します。

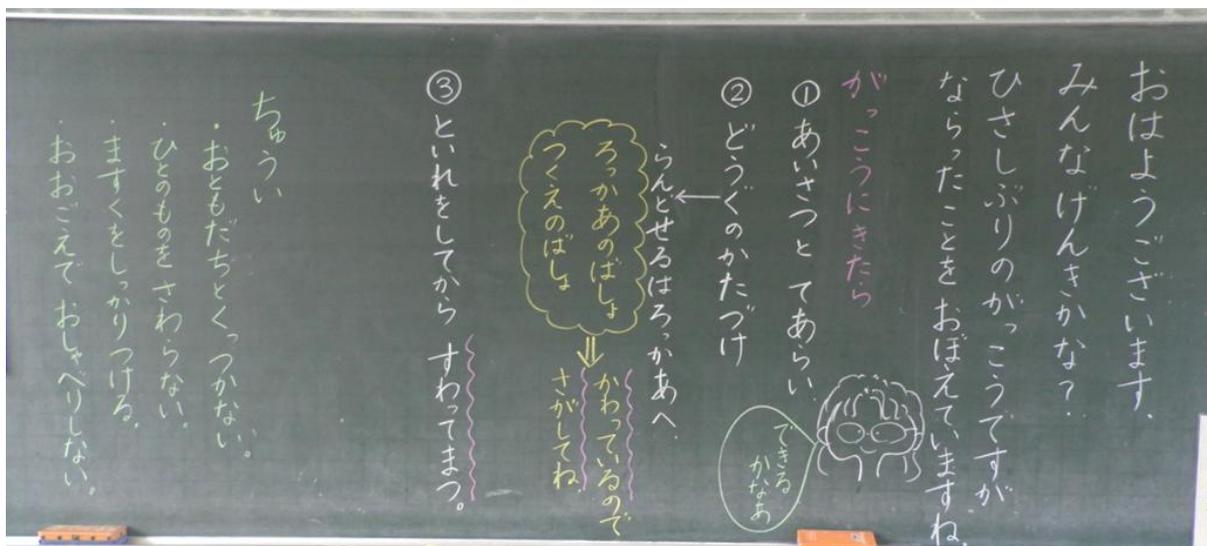
### 感染を防ぐために大切なこと

- ・距離をとろう(2m)
- ・こまめに手を洗う
- ・利き手であちこちさわらない
- ・かぜ気味なら休む ・運動する ・家で過ごそう
- ・よくねる ・よく食べる ・目・鼻・口をやたらとさわらない
- ・咳は、そででかくす・ティッシュでかくす

みやつこの新しい学校生活を  
みんなで作っていきましょう。  
よろしくお願いたします！



安心につながるよう、職員が時間を決めて、校舎内の清掃や消毒を行います。  
なお、登校が始まりますので、学校での学習活動に全力を注ぐため、応援プロジェクト「毎日メール」「週1コール」「動画配信」は、休止します。ご了承ください。金曜日に行ってきた課題の受け渡しも、お子さまとのやり取りになります。連絡帳や学年だより等の毎日のご確認をお願いします。  
6月の学校再開に向けて、職員一丸となって準備してまいります。何とぞ、ご協力お願い致します。ご相談やお問い合わせなど、いつでもお知らせください。



1年担任からの黒板メッセージです。お子様一人一人に目をかけ・声をかけ・心をかけて(寄り添って)新たな学校生活のマナーを共有しながら再開に向けて一日一時間を大切にしていきます。